

# 悠遊苑だより



第235号 令和3年3月  
医療法人立川メディカルセンター  
介護老人保健施設 悠遊苑  
施設長 立川 浩



**3月:**色とりどりの和紙等を使用して、とても綺麗な雛壇を作って頂きました。

現在、雛人形は飾るのが一般的ですが、昔は紙で雛人形を作り、悪いものや病気を流して欲しいと願いを込めて川に流す、「流し雛」が一般的だったようです。コロナが早く収束するよう願いを込めてリハビリ室に飾っています。

## 悠遊苑2月の行事

### 2階 「豆まき」

を行いました。怖い鬼もひとたまりもなく退散しました。



豆まきの後は、皆さんで合唱

### 3階 「笑って過ごそう豆まきゲーム！」

鬼におかって、張り切って豆の代わりに玉を投げて鬼を退治しました！  
皆さん笑顔で楽しい時間でした。



## 今後の行事予定

「春のカラオケ大会」 悠遊苑 2F:3月10日(水) 15:00から

「ひなまつり」 悠遊苑 3F:3月3日(水) 15:00から

## ご家族の皆さんへ

◇利用者さんが棟外に出られる際にマスクを着用していただいていますので、マスクの準備をお願い致します。

## 利用者の方より

魚沼通信 Vol.75 細井 昭様 #さくら

花言葉：優美な女性 精神の美

冬期間、魚沼地方は雪にかこまれ、野に花の姿を見かける機会はほとんどありません。  
そこで、今月は以前訪れた香川県の丸亀城の桜の写真を載せます。  
春の訪れを待ち望むこの頃です。



## 通所リハビリテーション

### 2月の月間行事

2月のイベントと言えば「節分」と「ハレンタイン」ということで、どちらも楽しめるレクリエーションを企画しました。

皆さんと一緒に作った鬼をぶら下げ、玉をぶつけて見事に打ち落とし、鬼を退治できました。

おやつにチョコレートを食べて楽しいひとときを過ごしました。

\*鬼はテイルームの廊下に飾ってあります→



# リハビリ☆コラム No.94

今回は、『レビー小体型認知症』についてです。

原因	「レビー小体」と呼ばれる異常なたんぱく質が脳皮質や脳幹に出現し、神経細胞を壊してしまうため
経過	時間帯や日によって症状の良し悪しがみられ、それを繰り返しながら徐々に進行していく

## 【特徴的な症状】

### パーキンソン症状



手足の震え動きが遅くなるなど

### レム睡眠行動障害



寝ながら暴れたり大声を出す

### 幻視



存在しないものが見える

### 自律神経症状



動悸、寝汗、たちくらみなど

## ♪対応とアドバイス♪

### ☆ 幻視

⇒本人は実際に見えているため、「そんなもの見えないでしょ！」等、一方的に否定せず、まずは本人の話を聞いてあげましょう。

### ☆ 睡眠障害

⇒薬に対して身体が過敏になりやすいため、自己判断で睡眠薬等を必要以上に使用せず、お医者さんに相談しましょう。

### ☆ 運動・リハビリのタイミング

### ング

⇒日や時間帯によって調子の良し悪しがみられるため、運動やリハビリは症状が落ち着いていて調子が良い時に行い、悪い時は無理をせず安静に過ごしましょう。

次回は、「前頭側頭型認知症について」です！



## ～栄養科だよ！～

3月になりましたが、朝夕はまだまだ冷え込み  
 体調管理が難しい時期です。  
 まめな水分摂取や、いちご・かぶ・ブロッコリー・アスパラガス等  
 旬の美味しい食材を献立にとり入れるなどをして、楽しみながら  
 免疫アップ、体調管理に努めましょう。



3月のイベント  
 3月3日(水)  
 ひな祭り献立  
 「春の節句紅白温麺」  
 3月30日(火)  
 3月の  
 お楽しみ献立

の提供を予定しております。  
 楽しみにお待ちください。

## ～ご紹介～



【春のお楽しみ献立普通食】



【春のお楽しみ献立ムース食】

2月26日(金) 【春のお楽しみ献立】として

ちらし寿司、鶏つくねの和風スープ、茶碗蒸し、ミルクと苺の紅白ゼリー  
 を提供致しました。春らしい華やかな盛り付けと色彩で大変好評でした。

今月は「ひな祭り献立」、「3月のお楽しみ献立」の提供を予定しております。  
 楽しみにお待ちください。

